

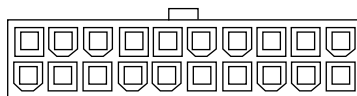


ATXメイン(20+4ピン)

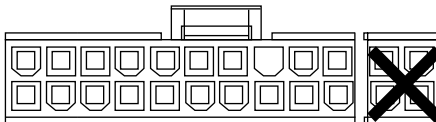
マザーボードにATXメインケーブルを挿し込んで下さい。

ケーブルが分割しますので、20ピン及び24ピンマザーボードに対応出来ます。

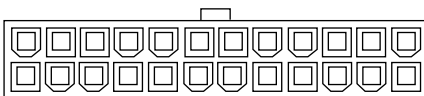
※20ピン対応マザーボード使用時は、分割時の4ピンケーブルを使用しないで下さい。他の場所に挿し込みますと機器が破損する恐れがありますのでご注意下さい。



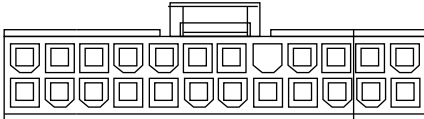
ATXメインコネクタ



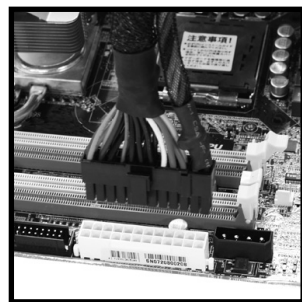
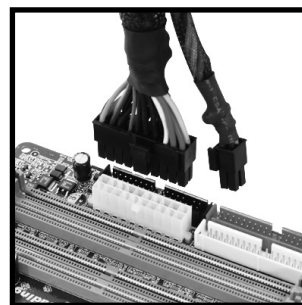
ATXメイン(20ピンのみ使用)



ATXメインコネクタ



ATXメイン(20+4ピン)



ATX12V(4ピン)&EPS12V(4+4ピン)

マザーボードにATX12V、EPS12Vケーブルを挿し込んで下さい。

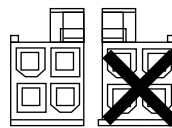
ATX12V対応マザーボードを使用する際は、コネクタを分割して4ピンのみを使用します。

EPS12V対応マザーボードを使用する際は、コネクタを分割せず使用して下さい。

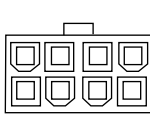
※グラフィックスボード(PCI-E)へ挿し込みますと、グラフィックスボードが破損する恐れがありますのでご注意下さい。



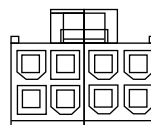
ATX12V
コネクタ



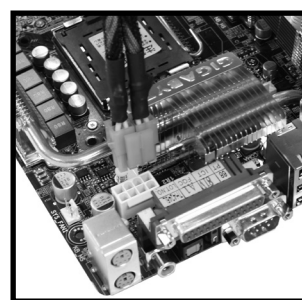
ATX12V(4ピンのみ使用)



EPS12V
コネクタ



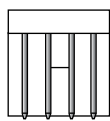
EPS12V(4+4ピン)



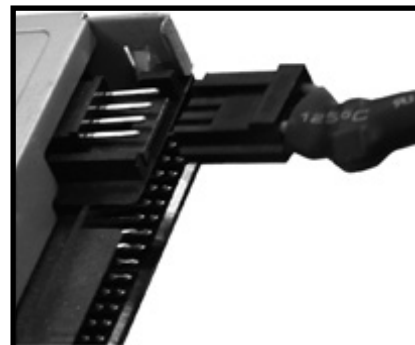
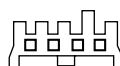
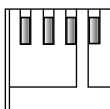
FDD POWER

FDD(フロッピードライブ)用電源コネクタ搭載機器にFDD Powerケーブルを挿し込んで下さい。

※逆挿しやピンがずれた状態での接続をしないように気を付けて下さい。機器が破損する恐れがありますのでご注意下さい。



FDD Power
コネクタ

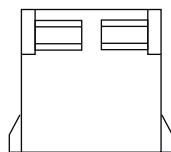


IDE&S-ATA

IDE、Serial ATA機器(HDDやCD-ROMドライブ等)にドライブケーブル、Serial ATAケーブルを挿し込んで下さい。



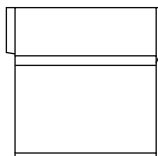
ドライブコネクタ



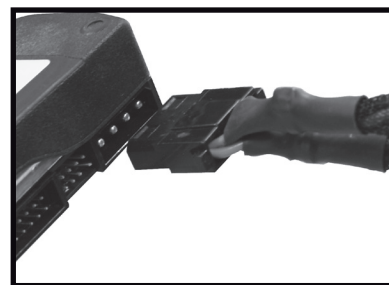
ペリフェラル4ピンコネクタ



ドライブコネクタ



Serial-ATAコネクタ



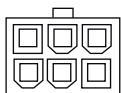
グラフィックスボード(PCI-E)

PCI-EグラフィックスボードにPCI-Eケーブルを挿し込んで下さい。

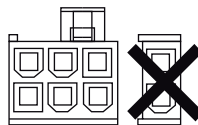
※ボードの種類によっては、グラフィックボード電源コネクタが8ピンの物や、コネクタ自体が無い物があります。

※SLI及びCrossFire使用時は、ケーブルを2本使用して下さい。

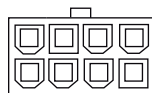
※マザーボードのATX12Vコネクタ、EPS12Vコネクタには挿し込まないで下さい。マザーボードが破損する恐れがありますのでご注意下さい。



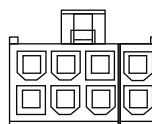
グラフィックボード電源コネクタ



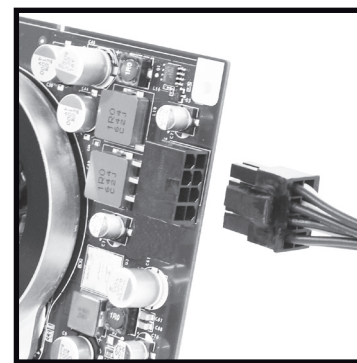
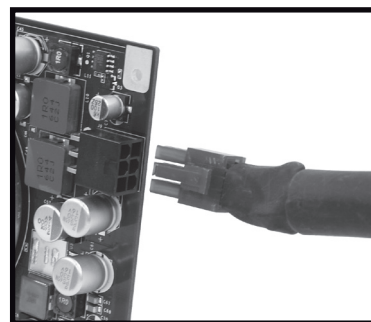
PCI-E(6ピンのみ使用)



グラフィックボード電源コネクタ



PCI-E(6+2ピン)



ケーブル接続及びパソコン起動

ケーブル接続

端子の形状、向きを確認の上、電源ケーブルを奥までしっかり挿し込んで下さい。

接続が不完全ですと、パソコンが起動しなかったり、機器が破損する恐れがあります。

パソコン起動

電源ケーブルの接続が完了したら、再度コネクタ類の接続を確認し、電源ユニット背面のパワースイッチを「ON」に切り替えてから、パソコンケースのパワースイッチを押し、パソコンを起動させて下さい。

